



2021年12月24日

各位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
代表者 代表取締役社長 門田 剛
(コード番号 7829: 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 永井 利博
(電話 03 - 6400 - 5524)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日グロース市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式比率」については基準を充たしておりません。今後、当社は2024年2月末を計画期間と定め、上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	時価総額
当社の状況 (移行基準日時点)	150,266 単位	21 億円	22.8%	93 億円
上場維持基準	1,000 単位	5 億円	25.0%	40 億円
計画書に記載の項目	—	—	○	—

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもと

に算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

今回、グロース市場を選択し、株式の流動性を高めていくことが必要であり、一部既存株主様の株式保有比率の引き下げにより、流通株式比率の基準適合を達成いたします。

当社は、オムニコマース推進、グループ内シナジーの創出等を成長戦略に掲げ、事業規模・利益水準ともに拡大を目指し、企業価値向上に取り組むとともに、SDGs への取組みや話題性のあるコラボレーションにより、新しい価値を提供してまいります。

このような方針の下、まずは当期の業績予想の達成を目指すとともに、今後の業績拡大により、株価を含む当社の株式の魅力を高めてまいります。詳細は、本日付で開示している「事業計画及び成長可能性に関する事項」をご参照ください。

現在、株式保有比率の引き下げについて一部株主様との協議を開始しております。

具体的な取組み内容につきましては、決定次第、開示いたします。